

可塑剤・ポリ塩化ビニル用安定剤

アデカサイザー アデカスタブ

製品一覧



三重工場 (ISO 9001, ISO 14001, OHSAS 18001 取得)



樹脂添加剤開発研究所 (埼玉県さいたま市)



アデカサイザー アデカスタブ

可塑剤・ポリ塩化ビニル用安定剤

製品一覧

可塑剤は、ポリ塩化ビニルをはじめとする各種樹脂に添加することにより、樹脂のみでは実現できない柔軟性を与えるなど、製品に有用な特性を付与する材料です。

ADEKAの可塑剤は、他樹脂への非移行性、耐熱性など高い機能を有し、充実した品揃えで多様な用途に対応します。

安定剤は、ポリ塩化ビニルの加工性や製品特性を改善するために必要な材料です。ADEKAでは、グローバルで進む化学物質規制に適合する安定剤の研究開発に注力し、様々なニーズに応える製品をご提供しております。

優れた材料の開発には、可塑剤・安定剤の適切な配合設計が必要です。ADEKAは、豊富な知見に基づいて皆様のニーズに最適な配合処方をご提案し、明日の技術を開く皆様の材料開発をお手伝いします。

本カタログには、弊社の主要な可塑剤・安定剤製品の特長および用途をまとめております。この他にも多数の製品を取り揃えておりますので、どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

株式会社ADEKA 樹脂添加剤営業部

TEL: 03-4455-2848 FAX: 03-3809-8244

www.adeka.co.jp

(ホームページ内のお問い合わせ専用メールフォームもご利用下さい)

弊社では、ポリオレフィンなどのプラスチック用添加剤も各種取り揃えております。カタログ、サンプルのご依頼も承りますので、上記までご連絡下さい。

このパンフレットは再生紙を使用しております。

目次

アデカサイザー 可塑剤

- 2 …… エポキシ系可塑剤
耐熱性可塑剤
- 3 …… 帯電防止可塑剤、帯電防止剤
その他エステル系可塑剤
- 4 …… ポリエステル系可塑剤
- 6 …… 可塑剤の配合物性
- 8 …… ゴム用可塑剤
- 10 … 取扱い上の注意・関連法規

アデカスタブ ポリ塩化ビニル用安定剤

- 12 … 硬質用安定剤
一般用安定剤
- 13 … 押出、射出製品用粉末安定剤
電線用粉末安定剤
- 14 … 床材用安定剤
食品包装材用安定剤 (JHPA認可組成)
- 15 … 発泡用助剤
カレンダー発泡用安定剤
ペースト加工用安定剤
- 16 … 車両用安定剤
農ビ用安定剤
ホスファイト
滑剤
- 17 … チョーキング防止剤
光安定剤
- 18 … 推奨配合剤
- 20 … 関連法規
- 21 … ネットワーク

1 エポキシ系可塑剤

エポキシ系可塑剤は、ポリ塩化ビニル等の樹脂に対して可塑性を付与すると共に、分子内にエポキシ基を有することから、熱安定性を向上させます。また、低揮発性のため、熱老化性、耐水性に優れており、各種のフィルム、シート、成形品、電線等に幅広く使用されています。塗料、接着剤、及び各種樹脂の安定剤兼可塑剤、各種ハロゲン化物の熱安定剤としても、多くの分野で使用されています。

※ JHPA、FDA等の登録状況は弊社までお問い合わせ下さい。

アデカサイザー	組成	粘度 mPa·s /25℃	比重 25/25℃	色調 APHA	酸価 KOH mg/g	オキシラン 酸素%	引火点 ℃	凝固点 ℃	SP値	衛生性	荷姿 (kg)	
											C/N	D/M
O-130P	エポキシ化大豆油	280 ⁽¹⁾	0.993	160	0.3	6.7	300	5	9.0	PL(J-0139), FDA	18	200
	優れた熱安定剤兼可塑剤で、熱安定性、耐候性に優れ、すべての配合に使用可能である。 Ba-Zn系及びCa-Zn系安定剤における熱安定性補助剤として最適である。											
O-180A	エポキシ化アマニ油	650 ⁽¹⁾	1.036	140	0.3	8.5	308	-2	9.3	PL(J-0659)	18	200
	エポキシ化大豆油よりもエポキシ含有量が高く、更に熱安定性、耐候性に優れ、かつ低臭である。 また軟化点降下も小さいため硬質カレンダーシート、硬質ボトルに最適である。											
D-32	エポキシ化脂肪酸 オクチルエステル	52	0.915 ⁽²⁾	130	0.4	4.3	228	-14	8.5	PL(J-0140)	16	180
	熱安定剤兼耐寒性可塑剤で、硬質配合の加工助剤や、軟質配合及びペースト製品の可塑剤を目的として使用する。											
D-55	エポキシ化脂肪酸 アルキルエステル	20	0.919 ⁽²⁾	110	0.5	4.8	222	-12	8.7	—	16	180
	D-32よりエポキシ含有量が多く、耐熱性、相溶性に優れる。											

(1)30℃の値 (2)20/20℃の値

アデカサイザー	選 択 基 準																						
	性 能											用 途											
	相溶性	可塑化効率	耐寒性	熱安定性	低揮発性	熱老化性	耐水性	耐溶剤性	電気絶縁性	非移行性 ABS PS		加工性	一般フィルム	食品用フィルム	農用フィルム	電線	医療品	硬質塩ビ	ブローボトル	ガスケット	ホースチューブ	射出成型品	塗料・接着剤
O-130P	○	○		◎	◎	◎	○	○	○	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	○	◎
O-180A	○	○		◎	◎	◎	○	○	◎	○	○	◎	◎		○	◎	◎	◎			○	○	○
D-32	○	◎	◎	○	○	○	○				○	○				○					○	◎	
D-55	◎	◎	◎	○	○		○				○	○				○					○	◎	

2 耐熱性可塑剤

C,UL シリーズは熱老化性、耐揮発性に優れており、耐熱電線被覆材、自動車内装材等、高耐熱を要求される分野に適しています。

アデカサイザー	組成	粘度 mPa·s /25℃	比重 25/25℃	SP値	熱老化性*		荷姿 (kg)		
					伸び残率(%)	揮発減量(%)	C/N	D/M	
C-8	酸トリス(メタ)クリレート	2-エチルヘキシルエステル	220	0.990	8.9	52	12.5	17	200
C-880		混合直鎖アルキルエステル	100	0.997	8.9	69	5.1	17	200
C-9N		イソノニルエステル	210	0.980	8.7	57	7.5	17	200
UL-6	ジペンタエリスリトールエステル		145	0.992	9.1	53	7.2	17	—
UL-80	酸トリス(メタ)クリレート	2-エチルヘキシルエステル	450	0.993	8.6	72	4.5	17	190
UL-100		混合直鎖アルキルエステル	176	0.982	8.9	80	4.1	17	—

※可塑剤50phr, 158℃×168時間

3 帯電防止可塑剤、帯電防止剤

LV シリーズは、帯電防止可塑剤、帯電防止剤として、ポリ塩化ビニルに対し帯電防止性能を付与させることから、床材、間仕切りシート、ホース、履物等に適しています。

LV-70(帯電防止剤)はLV-808,848(帯電防止可塑剤)との併用(0.5~1.5phr)で、更に低VR、低SRとなります。また、一次可塑剤との併用も有効です。

アデカサイザー	組成	粘度 mPa·s /25℃	比重 25/25℃	SP値	(可塑剤50phr配合)		荷姿 (kg)	
					VR (Ωcm)	SR (Ω)	C/N	D/M
LV-808	アジピン酸系 エステル	18	0.996	8.8	2.2×10 ⁸	3.1×10 ⁸	17	190
LV-848	フタル酸系 エステル	50	1.01	9.1	2.2×10 ⁹	3.6×10 ⁹	17	200
LV-70	カチオン系混合物	250	1.083	—	—	—	18	—
(参考)DOP					1.5×10 ¹²	1.0×10 ¹³		

4 その他エステル系可塑剤

DOP 等のフタル酸エステル代替品として優れています。

※ JHPA、FDA等の登録状況は弊社までお問い合わせ下さい。

アデカサイザー	組成	粘度 mPa·s /25℃	比重 25/25℃	屈折率 25℃	色調 APHA	凝固点	可塑化 効率	性能特記事項	SP値	荷姿 (kg)	
										C/N	D/M
PN-6120	安息香酸系	130	1.12	1.525	120	-40	1.25	低粘度	9.8	18	200
PN-6810	アセチルクエン酸 トリブチル	43	1.05	1.441	40	-80	1.00	低粘度、衛生性	9.8	—	215
LANXESS メザモール®	アルキルスルホン酸系	115	1.05	1.499	250	-15	1.08	低粘度、相溶性	9.0	18	240
D-810	テレフタル酸 2-エチルヘキシルエステル	60	0.98	1.488	10	-15 >	1.05	脱フタル酸 エステル	—	—	200

[性能概要] [配合] PVC100, 可塑剤 50, Ba-Zn 系安定剤 3

アデカサイザー	相溶性	柔軟温度 Tf °C	オリジナル物性				熟老化性*				
			硬度 (JIS-A)	100%Mod MPa	抗張力 MPa	伸び %	硬度 (JIS-A)	揮発減量 %	100%Mod MPa	抗張力残率 MPa	伸び残率 %
PN-6810	○	-25	89	10.1	19.7	280	95[+6]	10.2	18.2	95	65
LANXESS メザモール®	◎	-17	91	12.2	22.0	278	92[+1]	2.7	12.0	102	91
DOP(参考)	○	-28	90	10.4	20.1	300	92[+2]	6.5	14.7	104	87
DOA(参考)	△	-50	72	7.9	19.7	320	77[+5]	8.7	15.3	98	76

※熟老化試験条件:100°C×120hrs

5 ポリエステル系可塑剤

ポリエステル系可塑剤は、ポリ塩化ビニルへの保留性が極めて良いことを特長としており、低揮発性で熱老化性に優れ、油及び各種溶剤による抽出量が少なく、接触する各種樹脂への非移行性に優れています。耐熱電線、ガスケットや耐油性を必要とする分野等に使用されています。

※ JHPA、FDA等の登録状況は弊社までお問い合わせ下さい。

粘度差	アデカサイザー	組成	粘度 mPa·s /25℃	比重 25/25℃	屈折率 25℃	色調 APHA	凝固点	可塑化 効率	性能特記事項	SP値	衛生性 JHPA 登録 No.	荷 姿 (kg)	
												C/N	D/M
↑ 低粘度	PN-7160	ア ジ ピ ン 酸 系	150	1.010	1.459	30	-42	1.00	低粘度、耐寒性	8.8	弊 社 ま で お 問 い 合 わ せ 下 さ い	18	190
	PN-160		160	1.021	1.460	60	-48	1.00	低粘度、耐寒性	8.9		18	190
	PN-9302		200	1.045	1.457	70	-18	—	低粘度、耐寒性	9.1		18	190
	PN-150		500	1.062	1.460	90	-35	1.08	低粘度、耐寒性	9.2		18	200
	PN-170		800	1.064	1.464	50	-15	1.02	低粘度、耐寒性	9.2		18	200
	PN-230		1,200	1.073	1.462	60	-29	1.10	耐寒性	9.2		18	200
	PN-7230		1,200	1.068	1.465	30	-29	1.10	耐寒性	9.1		18	200
	PN-1010		1,300	1.050	1.463	90	-29	1.17	耐候性、耐寒性、 ABS非移行性	8.8		18	200
	PN-1020		2,000	1.058	1.464	70	-28	1.20	耐候性、 ABS非移行性	8.9		18	200
	P-200		2,600	1.097	1.464	150	-20	1.22	汎用	9.2		18	210
	PN-260		3,000	1.089	1.465	90	-25	1.12	耐寒性、耐油性	9.3		18	200
	PN-650		3,000	1.092	1.467	100	-8	1.10	耐寒性、耐油性、 PS非移行性	9.3		18	200
	PN-7650		3,000	1.081	1.467	70	-22	1.10	耐寒性、耐油性、 PS非移行性	9.2		18	200
	PN-1030		3,000	1.064	1.464	90	-25	1.23	耐候性、ABS/ PS非移行性、絶縁性	9.0		18	200
	PN-1430		3,000	1.061	1.467	130	-25	1.10	耐寒性、 ABS/PS非移行性	9.0		18	200
	HPN-3130		3,000	1.036	1.468	125	-18	1.21	耐寒性、 ABS/PS非移行性	8.6		18	200
	PN-400		4,000	1.078	1.465	140	5	1.22	耐油性	9.3		18	210
	P-5040		4,000	1.113	1.465	80	-15	1.26	耐油性	9.3		18	200
	PN-7250		4,400	1.092	1.468	30	-19	1.24	耐油性	—		18	200
	PN-250		4,500	1.091	1.465	90	-20	1.24	耐油性	9.3		18	200
PN-7220	4,500	1.094	1.468	150	—	1.24	耐油性	—	18	200			
PN-7550	4,850	1.094	1.468	40	-18	1.25	耐油性	9.3	18	200			
PN-446	5,000	1.082	1.467	80	-20	1.17	耐候性、ABS/ PS非移行性、絶縁性	9.1	18	200			
PN-7310	5,200	1.096	1.468	70	-18	1.26	耐候性、ABS/ PS非移行性、絶縁性	—	18	200			
PN-310	5,300	1.094	1.466	80	-20	1.13	耐油性、 PS非移行性	9.3	18	200			
P-300	6,000	1.116	1.465	70	-15	1.30	耐油性	9.3	18	210			
PN-280	6,500	1.067	1.465	120	-17	1.28	耐候性、ABS/ PS非移行性、絶縁性	9.1	18	190			
PN-350	10,000	1.104	1.466	70	-15	1.32	耐油性	9.3	18	200			
	PN-77	フタル酸系	800	1.040	1.498	100	—	1.36	耐候性	9.0	18	—	

アデカサイザー		選 択 基 準 ※																
		性 能					用 途											
		耐寒性	低揮発性	熱老化性	目視耐候性(屋外)	耐油性	非移行性		非移行電線	非移行レザー	ガasket	ブーツ	テープ用生地	ホースチューブ	シーラント	塗料・接着剤	マイキングフィルム	車 両
ABS	PS						外装	内装										
↑ 低粘度 ↓ 高粘度	PN-7160	○												○				
	PN-160	○												○				
	PN-9302	○										○	○	○	○			
	PN-150	○										○	○	○	○			
	PN-170	○										○	○	○	○			
	PN-230	○	○	○								○	○					
	PN-7230	○		○								○	○					
	PN-1010	○			○							○						
	PN-1020		○		○		○		○		○	○	○					
	P-200		○									○		○	○			
	PN-260	○		○	○		○		○	○	○	○		○	○	○		
	PN-650	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○		○			○
	PN-7650	○	○	○		○		○	○	○	○	○	○		○			○
	PN-1030		○	○	○		○	○	○	○		○				○	○	
	PN-1430	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	HPN-3130	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
	PN-400		○	○		○		○			○		○		○			
	P-5040		○	○		○		○	○	○	○	○	○		○			
	PN-7250		○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○		○
	PN-250		○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○		○
	PN-7220		○	○		○		○			○	○						
	PN-7550		○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○		○
	PN-446		○	○	○	○	○	○	○	○						○	○	○
PN-7310	○	○	○		○		○	○	○	○	○						○	
PN-310	○	○	○		○		○	○	○	○	○						○	
P-300		○	○		○		○				○			○				
PN-280		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○		
PN-350		○	○		○	○	○			○								
PN-77		×	×	○								○		○				

※選択基準 ○非常に優れる ○優れる ×劣る

可塑剤の配合物性 [配合] PVC($\bar{P}=1050$)100, 可塑剤 50, Ba-Zn 系安定剤 2.5

		機械的強度(30℃)			耐寒性 Tf ℃	電気絶縁性 VR(30℃) Ωcm	熱老化性				耐油性			耐水性				可塑化 効率		
		100%Mod MPa	抗張率 MPa	伸張率 %			揮発減量 %	100%Mod MPa	抗残率 %	伸残率 %	抽出量 %	100%Mod MPa	抗残率 %	伸残率 %	吸水量 %	抽出量 %	100%Mod MPa		抗残率 %	伸残率 %
(参考)	DOP	8.4	19.0	380	-25	1.0×10^{12}	3.7	11.3	104	85	0.8	9.6	100	90	1.8	0.2	8.4	96	94	1.00
	911P	9.3	20.1	383	-34	1.1×10^{11}	0.4	9.2	100	99	1.2	9.9	98	87	-	-	-	-	-	1.09
	DOA	7.6	17.1	420	-53	4.3×10^{10}	19.6	20.0	112	68	5.1	9.2	125	78	3.7	0.4	7.9	125	102	0.86
	O-130P	9.4	20.6	376	-14	4.9×10^{11}	0	10.0	100	98	0	9.4	100	99	2.9	0	9.2	98	103	1.10
	O-180A	9.9	21.1	370	-5	7.8×10^{11}	0	10.0	100	101	0	9.9	100	99	3.2	0.2	9.8	99	102	1.10
	D-32	7.9	18.5	409	-44	3.1×10^{10}	2.3	8.2	102	99	4.5	9.2	105	83	2.6	0.9	10.0	106	100	0.92
	D-55	7.4	17.1	417	-42	1.0×10^{11}	6.2	9.2	110	70	6.3	8.6	110	73	-	-	-	-	-	0.88
	P-200	11.7	22.9	364	-8	6.8×10^{10}	0	11.9	97	100	0	11.7	97	96	4.9	0.9	11.9	99	90	1.22
	P-300	12.9	23.4	353	-3	1.7×10^{11}	0	12.9	98	101	0	12.9	101	99	4.4	0.5	12.9	99	93	1.30
	PN-77	11.4	22.3	339	+2	1.0×10^{12}	1.9	11.9	106	91	0	11.4	105	98	4.0	0.4	11.4	101	92	1.36
	PN-150	9.8	20.6	355	-15	1.1×10^{11}	1.4	10.4	103	94	0.5	9.8	96	95	3.5	0.6	9.8	99	91	1.08
	PN-160	8.5	20.1	390	-24	1.0×10^{11}	2.7	9.7	107	85	1.1	9.6	107	93	4.0	0.5	8.7	100	95	1.00
	PN-170	9.2	20.2	352	-18	1.0×10^{11}	1.1	9.7	102	95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.02
	PN-250	11.8	22.0	350	-6	1.6×10^{11}	0	11.9	97	100	0	11.8	98	96	3.9	0.2	11.8	102	97	1.24
	PN-260	10.5	21.5	363	-9	1.4×10^{11}	0	10.6	102	100	0	10.5	97	96	4.2	0.2	10.5	101	98	1.12
	PN-280	12.3	22.1	341	-1	7.9×10^{11}	0	12.3	97	100	0	12.3	100	98	3.9	0.1	12.3	99	94	1.28
	PN-310	10.7	21.4	354	-8	1.6×10^{11}	0	10.7	101	100	0	10.6	100	97	4.1	0.2	10.6	99	98	1.13
	PN-350	13.0	23.4	351	-2	2.4×10^{11}	0	13.0	97	101	0	12.4	100	100	4.5	0.5	12.6	114	93	1.32
	PN-400	11.8	22.4	354	-7	1.1×10^{11}	0	11.9	100	101	0	11.8	98	99	3.7	0.1	11.8	98	101	1.22
	PN-446	10.9	21.6	355	-6	4.9×10^{11}	0	10.9	99	101	0	10.9	100	97	4.0	0.2	10.9	99	98	1.17
	PN-650	10.1	21.2	361	-11	1.0×10^{11}	0	9.6	99	100	0	9.5	98	96	4.0	0.2	9.5	102	96	1.10
	PN-1010	9.7	20.8	365	-11	5.2×10^{11}	0.3	9.8	102	99	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.17
	PN-1020	10.5	21.3	360	-8	6.0×10^{11}	0	10.5	101	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.20
	PN-1030	11.2	23.1	360	-6	7.5×10^{11}	0	11.0	101	101	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.23
	PN-1430	10.2	22.4	378	-12	2.7×10^{11}	0	10.1	100	100	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.10
	PN-9302	10.7	21.2	370	-24	1.0×10^{11}	1.5	9.7	102	107	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	HPN-3130	10.2	23.0	381	-15	2.5×10^{11}	0	10.0	101	101	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.21
	C-8	11.3	21.8	371	-17	5.2×10^{12}	0	11.4	100	100	0	11.3	104	95	1.4	0.1	11.3	102	102	1.20
	C-880	11.4	21.3	368	-26	5.4×10^{11}	0	11.4	101	101	0	11.5	103	94	1.5	0.1	-	-	-	1.20
	C-9N	11.9	21.8	361	-22	4.2×10^{12}	0	11.9	100	101	0	11.9	100	96	1.4	0.1	-	-	-	1.22
	UL-6	11.9	24.8	353	-16	1.8×10^{12}	0	12.0	100	100	0	11.9	103	98	1.4	0.4	11.9	102	97	1.21
	UL-80	12.2	22.1	360	-15	9.0×10^{12}	0	12.2	100	102	0	12.4	102	99	1.6	1.2	-	-	-	1.28
	UL-100	10.9	22.0	365	-26	8.5×10^{12}	0	10.8	100	100	1.0	11.9	102	90	-	-	-	-	-	1.22
備考		2号ダンベル 200mm/min			-	500Volt	100℃×120hrs				JIS 2号絶縁油 70℃×4hrs			蒸留水浸漬：100℃×24hrs 乾燥：100℃×2hrs						

		熱老化性				耐油性				耐洗剤性	耐ガソリン性	耐トルオール性	ブリード性※		非移行性※	
		揮発減量 %	100%Mod MPa	抗張率 %	伸張率 %	抽出量 %	100%Mod MPa	抗力率 %	伸力率 %	抽出量 %	抽出量 %	抽出量 %	強制	屋内 曝露	ABS	スズロール
(参考)	DOP	33.5	—	185	-13	17.7	20.7	133	40	2.0	18.1	8.1	◎	◎	×	×
	911P	6.0	13.6	126	58	10.8	16.0	118	45	—	—	—	○	—	×	×
	DOA	—	—	—	—	—	—	—	—	4.5	18.8	10.9	○	—	×	×
	O-130P	3.4	22.4	115	30	9.8	20.3	119	57	0.9	12.3	1.7	×	○	△	○
	O-180A	3.2	—	119	21	9.4	19.3	120	54	0.7	11.2	1.4	×	○	△	○
	D-32	—	—	—	—	—	—	—	—	4.5	20.9	11.7	△	△	×	×
	D-55	—	—	—	—	—	—	—	—	5.5	15.5	9.6	○	△	△	△
	P-200	6.6	15.4	97	64	0.6	14.1	109	91	0.9	1.8	1.7	○	◎	○	◎
	P-300	6.4	15.9	98	66	0.3	14.2	101	96	0.7	0.7	0.7	○	◎	○	◎
	PN-77	14.2	—	219	29	8.1	21.0	94	51	1.6	11.3	2.2	○	○	△	○
	PN-150	11.8	19.7	99	33	10.1	20.1	129	66	0.7	10.2	5.3	○	◎	△	△
	PN-160	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	◎	△	×
	PN-170	—	—	—	—	7.0	16.6	125	73	—	—	—	○	◎	△	△
	PN-250	6.8	15.5	97	63	0	13.6	103	96	0.6	1.4	1.6	○	◎	○	◎
	PN-260	6.7	13.6	103	65	1.0	13.7	108	93	0.8	3.4	2.1	○	◎	○	◎
	PN-280	6.7	15.4	93	64	1.1	15.6	104	90	0.5	0.3	1.3	○	◎	◎	◎
	PN-310	6.5	14.5	98	66	0	12.9	101	96	0.7	1.3	1.7	○	◎	○	◎
	PN-350	6.6	15.1	97	68	0	13.7	99	99	0.3	0	0.7	○	◎	○	◎
	PN-400	6.2	14.5	103	66	0.4	14.7	97	98	0.5	0.5	1.0	○	◎	○	◎
	PN-446	6.8	13.0	95	64	0.6	11.6	104	96	0.6	0.8	1.5	○	◎	◎	◎
	PN-650	6.8	12.2	100	65	0.8	11.1	104	96	0.6	1.4	1.6	○	◎	○	◎
	PN-1010	—	—	—	—	6.0	14.6	110	73	—	—	—	○	◎	◎	○
	PN-1020	7.2	14.3	102	61	3.5	15.5	108	80	—	—	—	○	◎	◎	◎
	PN-1030	6.7	13.8	100	67	2.1	15.4	105	83	—	—	—	○	◎	◎	◎
	PN-1430	6.3	12.1	98	67	1.3	11.6	110	85	—	—	—	○	◎	◎	◎
	PN-9302	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	△	×
	HPN-3130	6.2	12.1	98	67	1.1	12.1	104	83	—	—	—	○	◎	◎	◎
	C-8	5.7	14.0	99	85	8.1	19.8	103	59	—	—	—	◎	◎	◎	△
	C-880	2.0	12.3	101	96	11.3	21.0	102	49	1.7	19.9	6.0	○	○	○	△
	C-9N	2.4	14.9	99	88	7.8	20.6	102	62	—	—	—	○	○	○	△
	UL-6	0.5	13.4	100	99	6.9	18.3	103	74	0.7	14.1	4.0	○	△	○	△
	UL-80	0.8	12.9	102	100	6.1	17.1	102	75	1.2	15.4	2.3	○	—	◎	○
	UL-100	0.4	11.5	101	100	8.9	16.9	105	68	1.2	17.5	3.6	△	—	◎	○
備考		136℃×168hrs				ASTM No.2 Oil 100℃×96hrs				3%洗剤溶液 浸漬:100℃×2hrs 乾燥:100℃×2hrs		浸漬:室温×168hrs 乾燥:室温×48hrs	浸漬:室温×10min 乾燥:室温×190hrs	70℃ 100%RH × 1週間	室温 × 3ヶ月	1kg荷重 70℃

※非移行性、ブリード性評価方法 ◎ 非常に優れる ○ 優れる △ やや劣る × 劣る

6 ゴム用可塑剤

RS シリーズは、耐寒性、耐熱性、耐油性を兼ね備えており、車両チューブ、ホース、パッキン、ガスケット、重要保安部品等のゴム製品に適した可塑剤です。また、ポリ塩化ビニル用のポリエステル系可塑剤もゴム用として使用可能であり、その優れた耐油性、非抽出性、低揮発性を活かして種々用途に用いられています。

アデカサイザー	組 成	分子量	粘度 mPa·s /25℃	比重 25/25℃	色調 APHA	引火点 ℃	凝固点 ℃	SP値	特記事項	荷 姿 (kg)	
										C/N	D/M
RS-107	アジピン酸エーテルエステル系	434	20	1.020	60	215	-47	9.2	汎用	18	200
RS-700	ポリエーテルエステル系	約550	30	1.005	80	221	-53	8.9	耐寒性、耐熱性	17	200
RS-735	ポリエーテルエステル系	約850	80	1.043	120	252	-8	9.2	耐寒性、超耐熱性	18	200
RS-966	ポリエーテルエステル系	470	19	0.926	—	240	-19	8.6	耐寒性	16	—
RS-1000	ポリエーテルエステル系	約550	43	1.102	120	200以上	-41	9.7	耐寒性、耐熱性	18	200
PN-150	アジピン酸系ポリエステル	約1,000	500	1.062	90	252	-35	9.2	耐油性	18	200
PN-170	アジピン酸系ポリエステル	約1,100	800	1.064	50	244	-15	9.2	耐油性	18	—
P-200	アジピン酸系ポリエステル	約2,000	2600	1.097	150	290	-20	9.2	耐油性	18	210
PN-350	アジピン酸系ポリエステル	約3,000	10000	1.104	70	278	-15	9.3	耐油性、耐熱性	18	—
C-9N	トリメリット酸イソノニルエステル	約590	210	0.98	100	260	-45	8.7	耐熱性	17	200

アデカサイザー	選 択 基 準 ※												
	性 能					適 合 ゴ ム							
	耐熱性	耐寒性	耐油性 (非抽出性)	耐水性	電気絶縁性	NBR ニトリルゴム	CR クロロプレンゴム	CO ECO エチクロルビドリンゴム	ACM アクリルゴム	HNBR 水素化NBR	CPE 塩素化ポリエチレン	CSM クロルスルホン化PE	PU ポリウレタン
RS-107	△	○	×	×	△	○	○	○	○	○	○	○	○
RS-700	○	○	×	×	△	○	○	○	○	○	○	○	—
RS-735	◎	○	△	×	△	○	—	○	○	—	—	—	—
RS-966	○	◎	△	△	△	○	◎	○	—	—	—	—	—
RS-1000	○	○	○	—	△	○	○	○	○	○	○	○	○
PN-150	○	△	○	△	○	○	—	○	○	—	○	○	—
PN-170	○	△	○	△	○	○	—	○	○	—	○	○	—
P-200	◎	×	◎	△	○	○	—	○	○	—	—	—	—
PN-350	◎	×	◎	△	○	○	—	○	○	—	—	—	—
C-9N	◎	△	△	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	○

※選択基準 ◎ 非常に優れる ○ 優れる △ やや劣る × 劣る

ゴム用可塑剤の物性

[配合Ⅰ] NBR(高ニトリル)100, 可塑剤 20, ZnO 5, 硫黄 0.3, ステアリン酸 1.0, カーボン FEF 50, 加硫促進剤 TT2.0, CZ 1.5

アデカサイザー	オリジナル物性 150℃×20min 加硫				耐熱性 120℃×70hrs			
	T _b MPa	E _b %	硬 度 (JIS-A)	脆化温度 ℃	揮発減量 %	T _b 変化 %	E _b 変化 %	硬度変化
none	25.6	460	69	-28	-1.1	-6	-32	+8
DOP	18.2	560	57	-30	-10.2	+16	-39	+12
RS-107	18.2	560	57	-38	-4.4	+2	-29	+6
RS-700	18.0	560	57	-36	-2.2	+1	-25	+5
RS-1000	19.0	540	57	-36	-1.1	+1	-22	+5
PN-150	18.8	550	58	-30	-2.8	-3	-30	+6

アデカサイザー	耐油性 JIS No.1 Oil 100℃×70hrs				耐油性 JIS No.3 Oil 100℃×70hrs			
	体積変化 %	T _b 変化 %	E _b 変化 %	硬度変化	体積変化 %	T _b 変化 %	E _b 変化 %	硬度変化
none	-0.8	+2	-12	+4	+14.4	-6	-3	-6
DOP	-13.4	-4	-28	+12	+0.3	+1	-8	+2
RS-107	-11.9	-2	-27	+11	+1.1	-1	-6	+1
RS-700	-12.5	-3	-27	+12	+0.6	+2	-6	+2
RS-1000	-5.0	-4	-28	+5	+4.0	+8	-7	-1
PN-150	-6.6	-2	-25	+6	+4.5	-9	-12	-3

[配合Ⅱ] アクリルゴム 100, 可塑剤 15, ステアリン酸 1.0, カーボン FEF 70, 加硫系(ソープ)3.1

アデカサイザー	オリジナル物性 150℃×20min, 150℃×15hrs 加硫					耐熱性 150℃×70hrs				
	揮発減量 %	T _b MPa	E _b %	硬 度 (JIS-A)	脆化温度 ℃	揮発減量 %	T _b 変化 %	E _b 変化 %	硬度変化	脆化温度 ℃
none	-0.1	13.0	130	76	-23	-0.7	0	-12	+6	-22
RS-107	-3.3	10.5	145	68	-40	-7.4	+10	-14	+8	-34
RS-700	-2.0	10.1	175	66	-38	-3.4	+3	-7	+3	-36
RS-735	-1.1	10.4	180	66	-37	-1.5	+2	-3	+2	-37
RS-1000	-1.7	10.3	180	66	-39	-1.8	+1	-6	+3	-38
P-200	-1.1	10.1	165	68	-28	-1.7	+3	-9	+2	-28
PN-350	-0.7	10.2	165	69	-28	-1.1	+1	-7	+2	-28

アデカサイザー	耐熱性 175℃×70hrs					耐油性 JIS No.3 Oil 150℃×70hrs				
	揮発減量 %	T _b 変化 %	E _b 変化 %	硬度変化	脆化温度 ℃	揮発減量 %	T _b 変化 %	E _b 変化 %	硬度変化	脆化温度 ℃
none	-1.5	-68	-77	+8	-21	+1.0	+3	+4	+2	-22
RS-107	-8.9	-52	-66	+14	-22	-5.1	+2	+3	+8	-22
RS-700	-6.2	+1	-33	+10	-31	-6.5	+13	+7	+6	-23
RS-735	-2.5	+5	-22	+6	-36	-4.6	+10	+6	+5	-24
RS-1000	-2.8	+1	-25	+8	-35	-3.0	+2	+3	+4	-30
P-200	-2.0	-30	-38	+7	-27	-1.5	+1	+2	+3	-27
PN-350	-1.7	-32	-40	+7	-27	-0.2	+3	+5	+3	-27

7 取扱い上の注意・関連法規

- ・取扱いは換気の良い場所で行って下さい。
- ・吸い込んだり、目・皮膚に触れないように、保護眼鏡、手袋、マスク等を着用して下さい。
- ・火気は近付けないで下さい。
- ・加温する場合は、局部加熱は避けて下さい。
- ・容器は直射日光を避け、冷暗所に保管して下さい。また、開封後は出来る限り早くご使用下さい。
- ・酸化剤との接触は避けて下さい。

ポリエステル系

アデカサイザー	消防法 危険物分類	引火点 ℃	既存化学物質 No.	JHPA 登録 No.	FDA セクション No.
PN-77	第4類 第4石油類	224	非公開 (3)-1307	弊社までお問い合わせ下さい	弊社までお問い合わせ下さい
PN-150	指定可燃物	252	(7)-999		
PN-160	第4類 第4石油類	248	(7)-999		
PN-170	第4類 第4石油類	244	(7)-999		
PN-230	指定可燃物	252	(7)-999		
PN-250	指定可燃物	278	(7)-999		
PN-260	指定可燃物	270	(7)-999		
PN-280	指定可燃物	292	(7)-999		
PN-310	指定可燃物	300	(7)-999		
PN-350	指定可燃物	278	(7)-999		
PN-400	指定可燃物	282	(7)-999		
PN-446	指定可燃物	278	(7)-999		
PN-606	指定可燃物	260	(7)-708		
PN-650	指定可燃物	278	(7)-999		
PN-1010	指定可燃物	262	(7)-999		
PN-1020	指定可燃物	264	(7)-999		
PN-1030	指定可燃物	275	(7)-999		
PN-1430	指定可燃物	270	(7)-999		
PN-6120	第4類 第4石油類	214	非公開		
PN-6810	第4類 第4石油類	204	(2)-1327		
PN-7160	第4類 第4石油類	238	(7)-999		
PN-7220	指定可燃物	≥280	(7)-999		
PN-7230	指定可燃物	283	(7)-999		
PN-7250	指定可燃物	286	(7)-999		
PN-7310	指定可燃物	260	(7)-999		
PN-7550	指定可燃物	285	(7)-999		
PN-7650	指定可燃物	281	(7)-999		
PN-9302	指定可燃物	258	(7)-999		

アデカサイザー	消防法 危険物分類	引火点 ℃	既存化学物質 No.	JHPA 登録 No.	FDA セクション No.
HPN-3130	指定可燃物	270	(7)－999	弊社まで お問い合わせ下さい	弊社まで お問い合わせ下さい
P-200	指定可燃物	290	(7)－999		
P-300	第4類 第4石油類	230	(7)－999		
P-5040	指定可燃物	282	(7)－999		
メザモール®	第4類 第4石油類	225	(6)－2656		

エポキシ系

※ JHPA、FDA等の登録状況は弊社までお問い合わせ下さい。

アデカサイザー	消防法 危険物分類	引火点 ℃	既存化学物質 No.	JHPA 登録 No.	FDA セクション No.
O-130P	指定可燃物	300	(2)－1434	J-0139	\$181-27
O-180A	指定可燃物	308	(2)－1434	J-0659	—
D-32	第4類 第4石油類	228	(2)－1432	J-0140	—
D-55	第4類 第4石油類	222	(2)－1432	—	—

耐熱系

アデカサイザー	消防法 危険物分類	引火点 ℃	既存化学物質 No.	JHPA 登録 No.	FDA セクション No.
C-8	指定可燃物	256	(3)－1372	弊社まで お問い合わせ下さい	弊社まで お問い合わせ下さい
C-880	指定可燃物	278	(3)－1372		
C-9N	指定可燃物	260	(3)－1372		
UL-6	指定可燃物	310	(2)－656		
UL-80	指定可燃物	264	(3)－1288		
UL-100	指定可燃物	290	(3)－1288		

帯電防止系

アデカサイザー	消防法 危険物分類	引火点 ℃	既存化学物質 No.	JHPA 登録 No.	FDA セクション No.
LV-808	第4類 第4石油類	202	複合品	弊社まで お問い合わせ下さい	弊社まで お問い合わせ下さい
LV-848	第4類 第3石油類	236	複合品		
LV-70	第4類 第4石油類	203	複合品		

ゴム用

アデカサイザー	消防法 危険物分類	引火点 ℃	既存化学物質 No.	JHPA 登録 No.	FDA セクション No.
RS-107	第4類 第4石油類	215	非公開	弊社まで お問い合わせ下さい	弊社まで お問い合わせ下さい
RS-700	第4類 第4石油類	221	(7)－88		
RS-735	指定可燃物	252	(7)－88		
RS-966	第4類 第4石油類	240	(7)－141		
RS-1000	第4類 第4石油類	200以上	非公開		

1 硬質用安定剤

近年、環境に負荷を与える有害重金属の削減が世界的に望まれています。硬質分野では依然として鉛(Pb)などの有害重金属が使用されている場合があります。弊社は鉛系安定剤の代替として、環境負荷が少なく、加工性に優れた Ca-Zn 系複合安定剤を数多く取り揃えております。

アデカスタブ	組 成	特 徴 及 び 用 途	荷 姿	kg
RX-210	Ca-Zn	ペレットコンパウンド用異型押出に適する。	B/G	15
RX-218	Ca-Zn	パウダーコンパウンド用異型押出に適する。	B/G	15
RX-308	Ca-Zn	射出成形用安定剤。ペレット成形に適する。	B/G	15
RX-315	Ca-Zn	射出成型用ワンバック安定剤。ペレット成形に適する。	B/G	15
RX-400 シリーズ	Ca-Zn	透明性に優れる。特にフィルムに適する。	C/S	10

●特徴

- 1、Cd,Pb などの毒性の強い重金属を含有しない
- 2、熱安定性に優れる
- 3、加工性に優れる
- 4、熱変形温度を低下しない

2 一般用安定剤

Ba-Zn系液状安定剤

アデカスタブ	組 成	特 徴 及 び 用 途	併用安定剤	荷 姿	kg
AC-294 AC-296	Ba-Zn	熱安定性、着色性に優れ、表面処理炭酸カルシウム配合に適する。 耐候性が良好であり、自動車外装、帆布等、屋外用途に適する。	AP-539	C/N	17
			AP-540他	C/N	18
AC-290	Ba-Zn	熱安定性、着色性に優れ、透明配合から高充填剤配合まで広範囲に適用できる。 特に、NPS-309との併用は汎用性が高く、自動車用途にも適用できる。	NPS-309 AP-550 AP-551	C/N	18
AC-299	Ba-Zn	着色性、透明性に優れる。併用する粉末安定剤AP-550の増減により、 超透明配合から高充填剤配合、TiO ₂ 配合まで広範囲に適用できる。	AP-550	C/N	18
AC-291	Ba-Zn	Tダイ用安定剤。		C/N	18
AC-258	Ba-Zn	半硬質配合に適する。	SP-83	C/N	18
AC-293	Ba-Zn	印刷性重視型安定剤。透明性、熱安定性に優れる。	AP-548 AP-551	C/N	18

Ba-Zn系液状ワンバック安定剤

アデカスタブ	組 成	特 徴 及 び 用 途	荷 姿	kg
AC-255 AC-285 AC-755	Ba-Zn	透明配合から充填剤配合、TiO ₂ 配合まで適用できる。AC-255は半硬質配合にも適する。	C/N	18
AC-214E	Ba-Zn	充填剤配合、TiO ₂ 配合に適する。	C/N	17

Ba-Zn系粉末安定剤

アデカスタブ	組成	特徴及び用途	併用安定剤	荷姿	kg
AP-536 AP-539 AP-540 AP-543	Ba-Zn	液状安定剤との併用で、優れた着色性、熱安定性を付与し、広範囲の加工法に適する。	AC-296他	B/G	15
AP-548 AP-550 AP-551	Ba-Zn	液状安定剤との併用で、優れた着色性、熱安定性を付与し、広範囲の加工法に適する。	AC-290	B/G	15
			AC-293	B/G	13
NPS-309	Ba-Zn	特に熱安定性、着色性に優れ、広範囲の用途、加工法に適する。	AC-290 1500,2013	B/G	15

3 押出、射出製品用粉末安定剤

アデカスタブ	組成	特徴及び用途	併用安定剤	荷姿	kg
GR-16	Ca-Zn	熱安定性、加工性に優れる。	単品使用 1500 AC-290	C/S	12
NPS-309	Ba-Zn	熱安定性、加工性に優れる。AC-290との併用で広範囲の用途、加工法に適する。	単品使用 1500 AC-290	B/G	15
SP-2005	Mg-Zn	非重金属安定剤であり、鉛安定剤に匹敵する性能を有する。	単品使用	B/G	10

4 電線用粉末安定剤

アデカスタブ	組成	特徴及び用途	荷姿	kg
NPS-309	Ba-Zn	電気絶縁性、熱安定性、加工性に優れる。ポリエステル系可塑剤配合、透明配合に適する。	B/G	15
RUP-103 RUP-110	Ca-Mg-Zn	電気絶縁性、熱安定性、加工性に優れる。耐熱電線に適する。	B/G	10
RUP-106	Ca-Mg-Zn	電気特性に優れる。	B/G	10
RUP-151	Ca-Mg-Zn	汎用電線に適する。	B/G	15
RUP-177	Mg-Zn	透明性、電気絶縁性、初期着色性に優れる。透明配合に適する。	B/G	10

5 床材用安定剤

アデカスタブ	組成	特徴及び用途	荷姿	kg
144 FS-12	特殊Zn系	ホモジニアスタイル用安定剤で熱安定性に優れ初期着色を抑制する。 1500等のホスファイトとの併用が有効である。	C/S	15
			C/S	8
AP-637G	Ba-Zn	低揮発性を特徴とするVOC対策安定剤。熱安定性、着色性に優れる。 液状安定剤との併用は床材のトップシートに適する。	D/M	50
AP-627	Ba-Zn	耐候性に優れるVOC対策安定剤。液状安定剤との併用は床材のトップシートに適する。	B/G	10

6 食品包装材用安定剤 (JHPA 認可組成)

FDA(Positive List 収載):21CFR(US)のリストに記載されている化合物で構成されております。

※使用制限等詳細はお問い合わせ下さい

複合安定剤

アデカスタブ	組成	特徴及び用途	荷姿	kg
593	Ca-Zn 粉末	ホスファイトとの併用で汎用配合に適する。	C/S	9
SP-93 SP-111 (SP-2015)	Mg-Zn 粉末	長期耐熱に優れ、軟質シート、ホースに適する。	C/S	10
37	Ca-Zn ペースト状	初期着色性、透明性に優れ、ホスファイトとの併用で軟質シート、軟質ホース、 医療用チューブに適する。	C/N	13
SC-308E	Ca-Zn 液状	食品包装フィルムに適する。	C/N	16

オクチル錫系安定剤

アデカスタブ	組成	特徴及び用途	荷姿	kg
465E 465L	ジ・ノルマル オクチル錫 ジ・メルカプ タイド系	熱安定性、着色性、透明性に優れ、硬質カレンダーシート、ブロー配合に適する。 465E、465Lは低臭品である。 用途:液状ミルクには不可。 溶出量:硬質以外の用途については、錫系安定剤として1ppm以下。	C/N	18
OT-1	ジ・ノルマル オクチル錫 ジラウレート系	外部滑性効果が強く、465系との併用が有効。 Ca-Zn系との併用で熱安定性、加工性が向上する。 硬質シート、ブロー配合に適する。	C/N	16
OT-9	ジ・ノルマル オクチル錫 マレート系	x熱安定性、耐候性に優れる。 適度の滑性を有し、硬質押出、硬質カレンダー配合に適する。	C/N	19

7 発泡用助剤

アデカスタブ	性 状	特 徴 及 び 用 途	荷 姿	kg
BAP-1N	液状	セル調整剤 加工法:あらゆる加工法に適する。 使用量:0.1~1.0phr	C/N	17

8 カレンダー発泡用安定剤

アデカスタブ	組 成	特 徴 及 び 用 途	荷 姿	kg
OF-23	Ba-Zn粉末	レザー、壁紙配合に適する。	C/S	15
OF-30N	Mg-Zn粉末	壁紙配合に適する。	C/S	14
FL-80A	Ba-Zn液状	レザー配合に適する。	C/N	17

9 ペースト加工用安定剤

壁紙発泡用液状安定剤

アデカスタブ	組 成	特 徴 及 び 用 途	荷 姿	kg
FL-21	Na-Zn	発泡の立ち上がりが緩やかで低発泡用に適する。	C/N	17
FL-23	Na-Zn	発泡の立ち上がりが早い。低発泡から高発泡用に適する。	C/N	18
FL-44	Ba-Zn	発泡の立ち上がりが早く、白色性に優れる。	C/N	18
FL-54	Ba-Zn	発泡の立ち上がりが緩やかである。発泡セルの均一性に優れ、レザー配合に適する。	C/N	16
FL-103N	Ba-Zn	低発泡から高発泡用に適し、非プレートアウト性に優れる。	C/N	18

一般用液状安定剤

※ JHPA、FDA等の登録状況は弊社までお問い合わせ下さい。

アデカスタブ	組 成	特 徴 及 び 用 途	荷 姿	kg
AC-255 AC-285	Ba-Zn	熱安定性、着色性、透明性に優れる。 床材、トップ層にも適する。	C/N	17
			C/N	18
SC-32	Ca-Zn	一般的な液状安定剤。	C/N	15
SC-35	Mg-Zn	一般的な液状安定剤。	C/N	16
SC-308E	Ca-Zn	環境配慮型安定剤。	C/N	16

10 車両用安定剤

自動車用途等ではポリ塩化ビニル製品の耐久性(熱老化性、耐候性等)向上のニーズが高まっています。弊社では、本用途における広範囲の特許を有しており、お客様のご要望に応じて最適な処方提案をさせていただきます。ご要望がございましたら、お気軽にお申しつけ下さい。

Ca-Zn,Ba-Zn 系安定剤

アデカスタブ CPL シリーズ 液状

アデカスタブ CPS シリーズ 粉末

●性能特徴

1、アミン汚染防止 2、耐熱老化性向上 3、耐候性向上

●加工法

全ての加工法に対応できます。

11 農ビ用安定剤

農業用ビニルフィルムには高度の耐久性(耐候性、高周波接着性等)が要求され、安定剤の果たす役割は非常に重要です。弊社では、お客様のご要望に応じて最適な処方提案をさせていただきます。ご要望がございましたら、お気軽にお申しつけ下さい。

Ca-Zn,Ba-Zn 系安定剤

アデカスタブ AFS シリーズ 粉末

●性能特徴

1、耐候性 2、高周波接着性

12 ホスファイト

※ JHPA、FDA等の登録状況は弊社までお問い合わせ下さい。

アデカスタブ	組成	特徴及び用途	荷姿	kg
1178	TNPP	複合安定剤との併用により初期着色、透明性を改良する。	C/N	17
1500	特殊 ホスファイト	熱安定性、着色性、耐候性に優れるホスファイトである。初期着色性、動的耐熱性に特に優れ、硬質カレンダーシート、ブローボトル用に最適である。	C/N	17
135A 2013	アルキルアリル ホスファイト	全ての安定剤、特に粉末安定剤と併用する際の熱安定性、初期着色性、透明性改良に有効である。	C/N	18
			C/N	17
3010	トリアルキル ホスファイト		C/N	16
EC-14	特殊 ホスファイト	主安定剤と併用し、TiO ₂ 、CaCO ₃ 使用時の初期着色防止に有効である。軟・硬質カレンダー及びベースト用に適する。	C/N	18

13 滑剤

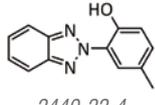
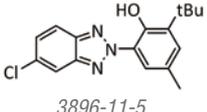
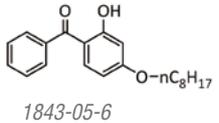
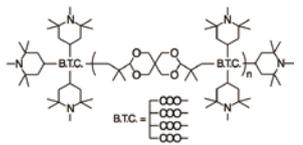
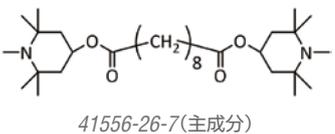
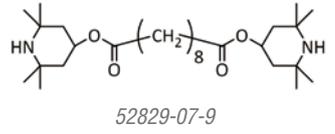
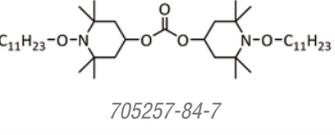
※ JHPA、FDA等の登録状況は弊社までお問い合わせ下さい。

アデカスタブ	組成	特徴及び用途	荷姿	kg
LS-8	ブチル ステアレート	相溶性に優れる滑剤。	C/N	13
LS-12	エステル系 液状	相溶性(ブリード、ブルーム性)に優れ、スラッシュ成型用に適する。	C/N	16
LS-16	オリゴマー系 液状	相溶性に優れ、かつ外部滑性の強い特徴を持つ滑剤である。ポリエステル系可塑剤使用時のプレートアウト抑制に有効である。	C/N	17

14 チョーキング防止剤

アデカスタブ	性状	特徴及び用途	荷姿	kg
ATC-7R	粉末	濃色配合における、チョーキング(白化現象)防止効果に優れ、卓越した耐候性を付与する。	C/S	15

15 光安定剤

アデカスタブ	構造	性状	融点	特徴	荷姿	kg
LA-32	 2440-22-4	微黄色粉末	127~132℃	初期色調に優れ、高い紫外線吸収能を有するベンゾトリアゾール系UVA。ポリ塩化ビニル、ポリスチレン系、ポリウレタン、アクリル樹脂等に推奨される。	B/G	20
LA-36	 3896-11-5	微黄色粉末 又は 微黄色顆粒	138~141℃	一般的なベンゾトリアゾール系UVAで340~360nmの紫外領域に吸収能を有する。様々な樹脂で使用されている。	B/G	20
1413	 1843-05-6	微黄色粉末	47~49℃	短波長の紫外領域に高い吸収能を有するベンゾフェノン系UVA。初期色調に優れ、樹脂との相溶性に優れる。	C/S	10
LA-63P	 101357-36-2,85631-00-1	微黄色粉末	85~105℃	高分子量型HALS。耐揮発性、耐抽出性に優れることからフィルムや繊維等の薄物、高温加工を必要とするエンブラ等に優れた耐候性を付与する。	C/S	10
LA-72	 41556-26-7(主成分)	淡黄色液体		N-CH ₃ 型HALSを主成分とする液状のHALS。塗料やシーラント等に優れた耐候性を付与する。	C/N	16
LA-77Y	 52829-07-9	白色粉末 又は 白色顆粒	82~87℃	汎用タイプのN-H型HALS。各種樹脂の成型品に耐候性を付与する	B/G	20
LA-81	 705257-84-7	淡黄色液体		塩基性の非常に低いNO-AIKyl型HALS。各種樹脂の耐候性を飛躍的に向上させる。特に農業用フィルム用途等の酸性条件下において、卓越した効果を発揮する。	C/N	16

16 推奨配合剤

軟質製品

I. フィルム・シート(カレンダー)

●透明フィルム・シート

A. 一般配合(液状ワンバック型安定剤使用)	
PVC	100
可塑剤	30以上
O-130P	2~3
AC-285	2.0~2.5

B. 一般配合(液状・粉末安定剤使用)	
PVC	100
可塑剤	30以上
O-130P	2~3
AC-293	1.5
AP-551	0.5

C. JHPA認可配合	
PVC	100
可塑剤	30以上
O-130P	2~4
SP-111	0.5~0.7
1178	0.3~0.5

●不透明フィルム・シート

A. 表面未処理CaCO ₃ (少量使用配合)	
PVC	100
可塑剤	30~80
重CaCO ₃	10~20
O-130P	2~3
AC-299	1.5
AP-550	0.5~0.7

B. 表面未処理CaCO ₃ (多量使用配合)	
PVC	100
可塑剤	40~80
重CaCO ₃	50
O-130P	2~3
AC-285	2.5
又は,	
AP-299	1.5~2.0
AP-550	0.7~1.0

C. 表面処理CaCO ₃ (少量使用配合)	
PVC	100
可塑剤	40~80
O-130P	2~4
軽CaCO ₃	10~20
AC-214E	2.5~3.0
※更に良好な着色性を要求される場合は、 EC-14を0.3~0.5併用する。	

D. TiO ₂ 配合	
PVC	100
可塑剤	40~80
O-130P	2~3
TiO ₂	5~20
AC-299	1.5~2.0
AP-550	0.5~1.0

●半硬質フィルム・シート

PVC	100
MBS	0~10
TiO ₂	0~10
可塑剤	10~30
O-130P	3~5
AC-258	3~3.5
SP-83	0.3

●レザー上張りシート

A. 一般配合(液状ワンバック型)	
PVC	100
可塑剤	70~100
重CaCO ₃ 又はTiO ₂	0~20
O-130P	1~2
AC-285	2.5

B. 低臭化配合	
PVC	100
可塑剤	70~100
CaCO ₃	0~20
O-130P	2~3
AP-536	1.5
1500	0.5~1.0

II. 軟質成形用

●ホース

A. 一般配合	
PVC	100
可塑剤	50~70
O-130P	2~3
AC-299	1.0
AP-550	0.3

B. JHPA認可配合	
PVC	100
可塑剤	50~70
O-130P	3~5
SP-111	0.5~1.0
1178	0.3~0.5
(ステアリン酸)	0.2

●軟質インジェクション

PVC	100
可塑剤	70~120
O-130P	4~5
AC-290	1.5
NPS-309	1.0

III. 発泡用

●カレンダー発泡

A. 一般レザー	
PVC	100
可塑剤	60~80
CaCO ₃	20~60
発泡剤	2~5
OF-23	2.5~3.0
BAP-1N	0~1.0

B. 壁紙	
PVC	100
可塑剤	50~60
CaCO ₃	50
TiO ₂	10~20
難燃剤	2~5
発泡剤	2~4
OF-30N	2.5~3.0
BAP-1N	0~1.0

IV. 電線

●電線 被覆材用

A. 600V絶縁用	
PVC	100
DOP	50
CaCO ₃	10
クレー	10
O-130P	5
RUP-151	3

B. 耐熱電線90℃線	
PVC	100
DIDP	25
C-8	25
CaCO ₃	10
RUP-103	3

C. 耐熱電線105℃線	
PVC	100
C-8	50
CaCO ₃	10
クレー	10
RUP103	5~6

D. 非移行電線	
PVC	100
PN-1430	50
O-130P	5
CaCO ₃	10
クレー	10
AC-290	0.2~1.0
NPS-309	2.5~3.0

V. ペースト加工用

●スラッシュ成形

A. 軟質玩具	
ペーストレジン	100
可塑剤	50~
O-130P	0~2
①SC-32	3
又は	
② SC-35	2.5
TiO ₂	任意
※①一般 ②白物	
B. 硬質玩具	
ペーストレジン	100
ブレンディングレジン	50~70
可塑剤	10
希釈剤	3~7
O-130P	0~2
SC-32又はSC-35	3
C. ブーツ	
ペーストレジン	100
可塑剤	60~80
O-130P	3~5
AC-285又はAC-255	3

●ディップ成形

A. 一般配合	
ペーストレジン	100
可塑剤	60~80
O-130P	3~5
AC-285又は255	3
B. 手袋	
ペーストレジン	100
可塑剤	90
PN-350	10~20
O-130P	3~5
チキントロピック剤	任意
希釈剤	任意
SC-35	2

●スプレットコーティング成形

A. 一般配合	
ペーストレジン	100
可塑剤	60~80
O-130P	0~2
AC-214E	3
CaCO ₃	0~20
B. 発泡レザー	
ペーストレジン	100
可塑剤	60~80
CaCO ₃	0~20
発泡剤	2~5
FL-21又はFL-80A	2~3
BAP-1N	0~0.5
C. 壁紙	
ペーストレジン	100
可塑剤	50
O-130P	0~20
CaCO ₃	40~120
難燃剤	0~25
TiO ₂	10~20
希釈剤	任意
① 発泡剤	2~5
FL-44	2~3
又は	
② 発泡剤	5~7
FL-44	2~3
BAP-1N	1.0
又は	
③ 発泡剤	5~7
FL-103N	3
※①一般発泡用 ②③高発泡用	
D. 床材	
〈透明トップ用〉	
ペーストレジン	60~70
ブレンディングレジン	40~30
可塑剤	40
希釈剤	任意
O-130P	2
AC-285又はAC-255	2~3
〈発泡層〉	
ペーストレジン	60~70
ブレンディングレジン	40~30
可塑剤	50
CaCO ₃	0~30
発泡剤	2~5
〈ケミカルエンボス法〉	
ZnO	1.0~1.5
〈一般法〉	
FL-21又はFL-23	2~3
BAP-1N	0~1

硬質製品

I. 硬質シート・フィルム

●硬質シート・フィルム(JHPA認可配合)

PVC	100
強化剤	0~5
O-130P	3~4
SP-93	0.4~0.5
1500	0.5~1.0
465E	0.3~0.5
ステアリルアルコール	0.5
PE WAX	0.2
PVC	100
MBS	0~5
465E	1~2
ステアリルアルコール	0.5
PE WAX	0.2

II. 押出製品

●T-ダイ押出

A. 一般配合	
PVC	100
加工助剤	0.5~3.0
外部滑剤	0.1~0.5
内部滑剤	0.5~1.5
RX-400シリーズ	3~5

●硬質異型押出

PVC	100
強化剤	0~5
加工助剤	0~3
充填剤	必要量
RX-218	3.5

III. インジェクション成形品

●一般配合

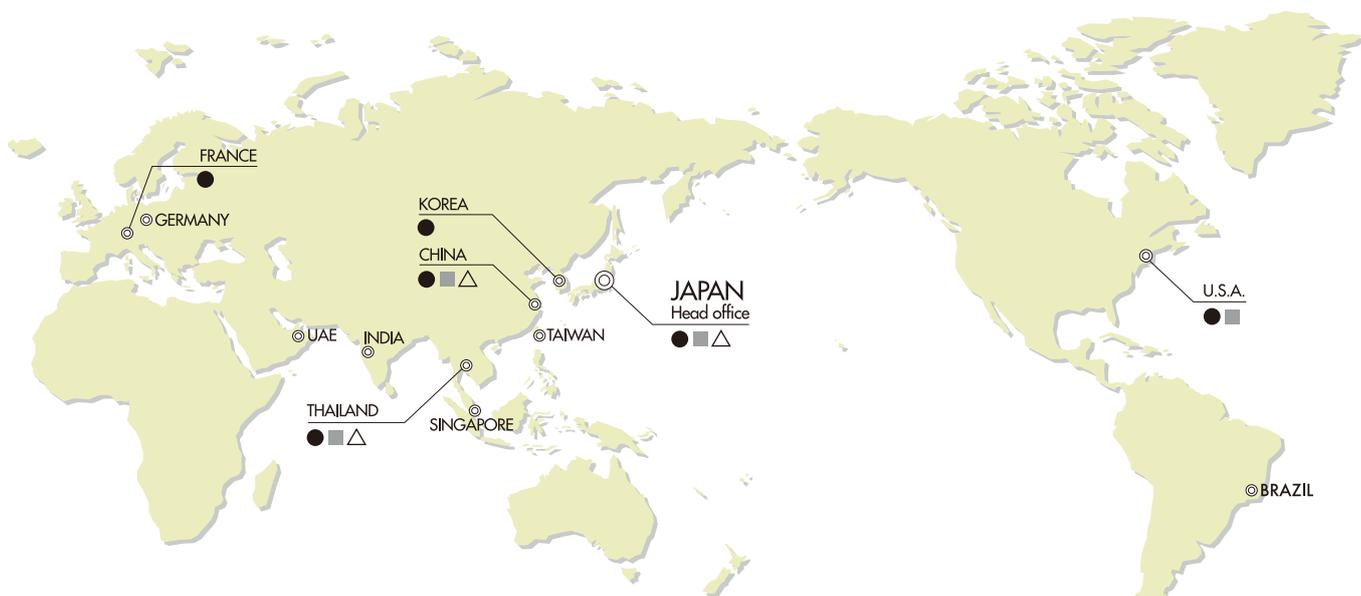
PVC	100
充填剤	0~5
RX-308	3.5
加工助剤	必要量
滑剤	必要量

17 液状安定剤関連法規

※ 詳細は弊社までお問い合わせ下さい。

アデカスタブ	引火点 (℃)	消 防 法		有機溶剤中毒 予防規則
		第 4 類	危険等級	
AC-214E	113	第3石油類	Ⅲ	—
AC-255	176	第3石油類	Ⅲ	—
AC-258	175	第3石油類	Ⅲ	—
AC-285	171	第3石油類	Ⅲ	—
AC-290	118	第3石油類	Ⅲ	—
AC-291	110	第3石油類	Ⅲ	—
AC-293	123	第3石油類	Ⅲ	—
AC-294	140	第3石油類	Ⅲ	—
AC-296	115	第3石油類	Ⅲ	—
AC-299	148	第3石油類	Ⅲ	—
BAP-1N	84	第3石油類	Ⅲ	—
EC-14	114	第3石油類	Ⅲ	—
FL-21	100	第3石油類	Ⅲ	—
FL-23	77	第3石油類	Ⅲ	—
FL-44	107	第3石油類	Ⅲ	—
FL-54	42	第2石油類	Ⅲ	第3種溶剤類
FL-80A	92	第3石油類	Ⅲ	—
FL-103N	94	第3石油類	Ⅲ	—
LS-8	—	指定可燃物		—
LS-12	250	指定可燃物		—
LS-16	250以上	指定可燃物		—
OT-1	248	第4石油類	Ⅲ	—
OT-9	141	第3石油類	Ⅲ	—
SC-12	98	第3石油類	Ⅲ	—
SC-32	122	第3石油類	Ⅲ	—
SC-35	108	第3石油類	Ⅲ	—
SC-308E	188	第3石油類	Ⅲ	—
37	242	第4石油類	Ⅲ	—
465E	229	第4石油類	Ⅲ	—
465L	237	第4石油類	Ⅲ	—
1178	222	第4石油類	Ⅲ	—
1500	240	第4石油類	Ⅲ	—
135A	208	第4石油類	Ⅲ	—
2013	250	第4石油類	Ⅲ	—
3010	222	第4石油類	Ⅲ	—

18 ネットワーク



〈MANUFACTURING SITE〉 ●=PVC STABILIZERS(Powder) ■=PVC STABILIZERS(Liquid) △=PLASTICIZERS

JAPAN

HEAD OFFICE

7-2-35, Higashi-ogu, Arakawa-ku, Tokyo
116-8554, JAPAN
Tel:81-3-4455-2848

POLYMER ADDITIVES R&D LABORATORY

5-2-13 Shirahata, Minami-ku, Saitama-shi, Saitama
336-0022, JAPAN
Tel:81-48-838-2222

MIE PLANT ●■△

3707-1 Yamada, Touin-cho, Inabe-gun, Mie
511-0251, JAPAN
Tel:81-594-76-2330

CHIBA PLANT △

3-1 Kitasode, Sodegaura-shi, Chiba
299-0266, JAPAN
Tel:81-438-62-4340

GLOBAL

ADEKA KOREA CORP. ●

(Sogong-dong, Seoul Center Bldg), 301, 116, Sogong-ro,
Jung-gu, Seoul, 04533, KOREA
Tel:82-2-726-0600 Fax:82-2-753-8069

ADEKA(CHINA)CO.,LTD.

Rm.1006-1010, 10F METRO PLAZA, No.555 Loushanguan Road,
Shanghai 200051, CHINA
Tel:86-21-6229-6622 Fax:86-21-6228-7290

ADEKA FINE CHEMICAL (SHANGHAI)CO., LTD. ●■△

228 Banqiao East Road, Shanyang Town, Jinshan District,
Shanghai 201508, CHINA
Tel:86-21-5724-5988 Fax:86-21-5724-5829

ADEKA FINE CHEMICAL (CHANGSHU)CO., LTD. ■△

No.101, Changchun RD., Riverside Industrial Park, Changshu
Economic Development Zone, Jiangsu 215537, CHINA
Tel:86-512-5264-8000 Fax:86-512-5264-6575

CHANG CHIANG CHEMICAL (SHANGHAI)CO., LTD.

Room 708, Lotus Plaza, Tower 1, No.7866,
Humin Road, Shanghai, 201102 CHINA
Tel:86-21-6428-4415 Fax:86-21-6428-4417

CHANG CHIANG CHEMICAL CO.,LTD.

No.237, 16th fl., Songkiang RD., Taipei, TAIWAN
Tel:886-2-2509-7431 Fax:886-2-2509-7433

ADEKA FINE CHEMICAL(THAILAND)CO., LTD. ●■△

Eastern Seaboard Industrial Estate(Rayong), 300/12 Moo 1, Tambon
Tasit, Amphur Pluak Daeng, Rayong, 21140, THAILAND
Tel:66-3-895-9032 Fax:66-3-895-9036

ADEKA(ASIA)PTE. LTD.

8 Jurong Town Hall Road #23-02 The JTC Summit 609434, SINGAPORE
Tel:65-6776-8809 Fax:65-6778-5731

ADEKA INDIA PVT. LTD.

Unit 206 & 207, B-wing, Dynasty Business Park, Andheri-Kurla Road,
Andheri East, Mumbai 400059, INDIA
Tel:91-22-4026-3301 Fax:91-22-4026-3306

ADEKA AL GHURAIR ADDITIVES LLC

Industrial City of Abu Dhabi 1, Plot No.37B4, Abu Dhabi,
UAE(P.O.Box 40306)
Tel:971-2-5508-361 Fax:971-2-5508-396

ADEKA EUROPE GmbH

Berliner Allee 22, 40212 Dusseldorf, GERMANY
Tel:49-211-179-2450 Fax:49-211-171-0470

ADEKA PALMAROLE SAS ●

13, rue du 17 Novembre FR-68100 Mulhouse, FRANCE
Tel: 33-3-6875-0530 Fax:33-3-8942-8389

AMFINE CHEMICAL CORP. ●■

777 Terrace Avenue, Suite #602B, Hasbrouck Heights
NJ 07604, USA
Tel:1-201-818-0159 Fax:1-201-818-0259

AM STABILIZERS CORP. ●

705 Silhavy Road Valparaiso, Indiana 46383, USA
Tel:1-219-844-3980 Fax:1-219-844-7287

ADEKA BRASIL LTDA.

Rua Cubatao, 86-Conjunto 509/510, Paraiso, Sao Paulo-SP,
CEP 04013-000, BRAZIL
Tel:55-11-3080-2666

アデカ製品をご使用になられる皆様へ

- ・アデカ製品の取り扱いにおいて、化学物質による事故防止の為、弊社発行の SDS (製品安全データシート) を充分にご活用ください。
- ・本カタログ上での製品の実験データは、弊社試験法または規定の特定条件下で得られた測定値の代表例です。
- ・本カタログの仕様・外観は、商品改良などの理由により、予告なく変更する事がありますので予めご了承ください。
- ・本カタログに記載の用途は、本製品の当該用途への適用結果を保証するものではありません。
- ・本カタログでご紹介した用途への使用に際しては、工業所有権にもご注意ください。

※なお、カタログ内容上ご不明な点、及び詳細データについては、弊社研究グループまたは担当営業部署までお問い合わせください。

株式会社 **ADEKA**

<http://www.adeka.co.jp>

本社(樹脂添加剤営業部)	東京都荒川区東尾久7-2-35	〒116-8554	Tel. (03) 4455-2848
大阪支社(樹脂添加剤グループ)	大阪府大阪市北区曽根崎2-12-7 清和梅田ビル	〒530-0057	Tel. (06) 6123-4223
樹脂添加剤開発研究所	埼玉県さいたま市南区白幡5-2-13	〒336-0022	Tel. (048) 838-2222

